阪南市要配慮者利用施設避難確保計画

訓練実施結果報告書【記載例　①】

施設名	○○○○			
実施日時	令和○年　○月　○○日(○)　９時３０分　から　１０時３０分　まで			
実施場所	○○○○（施設等）　～　○○○○（避難先）			
想定災害（該当する□にチェックをする。）	☑ 洪水　□ 土砂災害　☑ 高潮　□ 津波 □ その他の災害（　　）			
訓練種類・内容（該当する□にチェックをする。）	□ 図上訓練	□ 情報伝達訓練		
	□ 避難経路の確認訓練	☑ 立退き避難訓練		
	□ 垂直避難訓練	□ 持ち出し品の確認訓練		
	□ その他（　　）			
	（訓練内容を適時自由記載） 水害発生を想定し、避難確保計画に定めている避難施設までの立ち退き避難訓練			
訓練参加者・参加人数	従業者・教職員（全員・一部）　○○名 利用者・児童・生徒等（全員・一部）　○○名 その他訓練参加者：保護者・家族等　名 地域住民等　名 その他（　　）　名			
訓練実施責任者	職　施設長　氏名○○　○○			
確認事項	☑ 避難支援に要した人数	１０名	☑ 避難に要した時間	時間　１５分
	☑ 避難先や避難経路の安全性			
	その他			
訓練によって確認された課題とその改善方法等	目標時刻に達するために避難支援に要した人数が想定よりも多く必要だった。この状況を改善するため、避難開始のタイミングを早くし、ゆとりのある避難を行う。			
訓練記録作成者	職　施設長　氏名○○　○○			

阪南市要配慮者施設避難確保計画

訓練実施結果報告書【記載例　②】

施設名	○○○○			
実施日時	令和○年　○月　○○日(○)			
実施場所	○○○○（施設等）			
想定災害（該当する□にチェックをする。）	□　洪水　□　土砂災害　□　高潮　□☑　津波 □　その他の災害（　　）			
訓練種類・内容（該当する□にチェックをする。）	□　図上訓練		□　情報伝達訓練	
	☑　避難経路の確認訓練		□　立退き避難訓練	
	□　垂直避難訓練		☑　持ち出し品の確認訓練	
	□　その他（　　）			
	（訓練内容を適時自由記載） 津波発生を想定し、避難確保計画に定めている避難施設までの避難経路確認及び資機材点検			
訓練参加者・参加人数	従業者・教職員（全員・一部）　○○名 利用者・児童・生徒等（全員・一部）　○○名 その他訓練参加者：保護者・家族等　名 地域住民等　名 その他（　　）　名			
訓練実施責任者	職　施設長　氏名○○　○○			
確認事項	□　避難支援に要した人数	名	□　避難に要した時間	時間　分
	□　避難先や避難経路の安全性			
	その他			
訓練によって確認された課題とその改善方法等	資機材の点検を行った結果、期限切れなどが確認できた。確認のチェックリストを作成し、資機材の定期点検を行うスキームを作成した。			
訓練記録作成者	職　施設長　氏名○○　○○			